

## 台風19号豪雨で被災された皆さまに、 心からお見舞い申し上げます。

10月の台風19号は東北、関東甲信に甚大な被害をおよぼし、岩手県でも沿岸部を中心に大きな被害が出ました。宮古恵風支援学校は通学路の土砂崩れ、断水、停電等の被害により、10月23日まで休校となり24日から再開しました。県立学校への被害は、高校39校、特別支援学校5校で、校舎等の屋根・ガラス等の破損、倒木などがありました。

高教組が行った被害状況調査によると、組合員の被害は10月末現在で、自宅の床上浸水3件、床下浸水3件、一部壊6件、車両の浸水・破損5件でした。

高教組では現在、被災された組合員や分会に対しての支援カンパにとりくんでいます。みなさまのご協力をお願いします。未報告の被災者がいる分会においては、本部への報告をお願いします。

また、11月7、8日に宮古、釜石、久慈で行われる連合ボランティアに高教組から7人が参加する予定です。

高教組セット共済（こくみん共済、組合員全員加入）については、おもに自宅が床上浸水の場合に見舞金が給付になります。教職員共済では火災共済、自然災害共済、車両共済等が給付の対象となります。総合共済の場合は契約者または扶養親族が居住する建物や付属建物も対象となる等、ケースにより異なりますので個別にお問い合わせください。

※問合せ先電話番号	高教組本部	019-624-5227
	教職員共済岩手県支部	019-687-6760
	(フリーダイヤル)	0120-112-246

9月の台風15号は千葉県を中心に大きな被害をおよぼし、その後の、台風19号や豪雨により被害が拡大しています。岩手高教組はカンパにとりくみ、10月末までに264,450円の協力を得て、千葉高教組、千葉県教組に見舞金を送りました。

## 喜怒哀楽

- 台風に強いのは「ほんによ」より「はせ」？
- 台風19号は各地に甚大な被害をもたらしました。最近の災害は、天災とばかり言ってはられないような、私たちの日々の生活のツゲが回ってきたような気もします。大量消費・廃棄から脱却しなければならない時がきているのではないのでしょうか。
- 部活動が強制でなくなります。課外活動が自由になるというのは子どもたちにとっても教職員にとっても大事だと思います。課外授業はどうなるのでしょうか。部活動の手当は特殊勤務として出されています。でも課外授業や模試手当は保護者から集めています。現在、多くの進学校はこの課外授業が強制なのではないのでしょうか。3年生の担当教員は、授業をやって、部活動をやって、課外授業を行い、推薦の指導をして、進路課の目標の国公立大学に何人入れられるかに神経を削られています。精神を病む人が多いのは当然です。
- 風邪が流行っています。昼と夜の寒暖差は身体にこたえますね。
- 早くも冬の便り、今朝岩手山に初冠雪がありました。例年よりも20日ほど早いそうです。今年は雪が多いのか心配です。
- ラグビー日本代表頑張れ！選手から多くの勇気をもらいました。日本代表の皆さんのように、団結し仲良くリスペクトしながら、仕事頑張ります。寒くなってきたので、健康管理に気をつけましょう！
- 推薦指導大変です
- 働き方改革ですか…主人とは、お盆に会ったきり…
- 年次休暇を取って温泉にでも行きたい気分です。
- 異常気象を実感しつつ、環境問題にどうとりくめるのかを模索する今日この頃です。
- 寒い季節が近づいてきました。暑すぎる夏もつらかったですが、寒い冬はもっとつらいです。なにしろ家族の最高の贅沢がキャンプなのでそれができなくなるのがつらいです。
- 今年の秋は行事がめじろおしです。それぞれの分掌で忙しく計画を立てていますが、やはり何事にも「余裕」が必要ですね。
- 再任用を希望しています。借金が多くて退職金も消え、給料も減ります。生きていけるか心配です。こんな筈ではなかった…すいません愚痴でした。
- 先日の台風19号の日は、夜が明けてテレビをつけると、各地の被災のニュースばかり。泥だらけ、水浸しの映像を見るたびに東日本大震災津波を思い出し、気が重くなります。
- 今年度分会長をやっていることもあり積極的に各種集会、学習会等に参加して、新たに知ったことがたくさんありました。定年まであと数年ですがまだまだ知りたいことがあります。
- そろそろ退職。産前8週休暇獲得のための座り込み、子どもそれぞれに看護休暇を望み、それが叶ったのがうれしい出来事でした。
- ラグビーW杯。日本代表の活躍する姿を見て元気をもらいました。鶴住居復興スタジアムの試合、台風の影響で1試合は中止になりましたが、それでも1試合は開催され、釜石の前を向く姿と感謝の気持ちを世界へ発信することが出来てよかったなと感じています。